

つみきのくらし

NO.14

雪との出会い

→玄関前の通路を何度も往復するひよこ組の人。この人にとって、生まれて初めて冬の地面を歩くアニバーサリーイヤーなのです。

りす組から大人まではお馴染みの雪ですが、ひよこ組の人たちにとっての雪は、不思議な物体。この日は、チラチラ降ってくる雪が、地面でじわ〜と溶けたり、水たまりに雪がサッと溶けていく様子を不思議そうに見入って、また歩く。長靴で歩くピチャピチャ聞こえる音も楽しい様子。これを何度も何度も繰り返し、不思議に感じる冬を満足するまで楽しんでいました。

こういうゆとりのある時間、自然との対話は、とっても大切だと思います！

やっぱり鬼はやってきた！

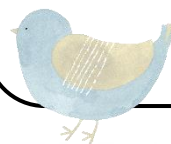


友だち同士の鬼のお面は怖くないけれど、やっぱりこの↓鬼は怖いそうです。



日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。

井鳥 佳織



じーっ



てくてく



びちゃびちゃ



← →
こちらはベテランうさぎ・りす組。雪を使いこなしています。



私たちの保育研修について語らせてください

私たちは、月に1〜2回保育研修をしています。内容は様々ですが、現在の『保育所保育指針』に基づいた保育の学び直し(動画による講義)・日々の疑問や課題点をテーマにしたディスカッション・各クラスの遊びの様子や子ども達の素敵な姿を動画研修など、各保育者の視点での感想や質問などを出し、それぞれの捉えや受け止めがあることを共有し、柔軟かつ多角的な視点で子ども達と関わることができるように学び合っています。自分の価値観やあたりまえに偏っていないだろうか？子どもを主体にして考えているだろうか？など定期的に保育研修を通して『つみきのくらし』をアップデートし続けていきたいと考えています。



この日の研修は、こあら2組のおままごの様子を共有しました。その人の家庭が再現されるようなリアルさにビックリ！

